

Tokai

広報とうかい お知らせ版
人・自然・文化が響き合うまち

July

[No.160]

7・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2005年[平成17年]



高校生との楽しい ふれあいに広がる笑顔

6月21日、村松幼稚園(成田昭夫園長、園児数214人)で「高校生との交流会」が行われました。これは、子どもたちといろいろな人とのかかわりを通して、思いやりの心や協調性をはぐくませることを目的としたもの。子どもたちは、この日招かれた県立東海高等学校の生徒41人と一緒に、園庭を元気いっぱい駆け回ったり、鬼ごっこをしたり、夏祭りで使うみこしを飾り付けたりと、楽しいふれあいに満面の笑み。そんな子どもたちの無邪気な表情に、高校生もまた、うれしそうにほほ笑んでいました。

Contents [情報満載]

ず〜むあっぷ「まちの風景」／第3回

地域代表者会ほか… 2

募集／生き生き健康教室参加者、東海村
青年会会員、中央公民館講座受講生ほか… 4

エトセトラ／第16回さちのみ納涼祭、使
用済み農ビ・農ポリを回収しますほか… 6

げんきアップ通信／乳幼児の

食物アレルギーについて… 7

さわやかインタビュー／中山友樹さん… 8



●強い意志を持って薬物乱用を撲滅しましょう

6月26日、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動ヤング街頭キャンペーンがジャスコ東海店店頭で行われました。これは、「6.26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を図ることで、薬物乱用問題への認識を高めるとともに、その防止に努めることを目的としたもの。東海中学校・東海南中学校の生徒や高校生会など、76人の参加者たちは、「薬物乱用はダメ。ゼッタイ。」と呼び掛けながら、パンフレットなど啓発物品の配布や募金活動を実施。「薬物乱用をなくすために、頑張って活動します」と、参加者の1人は話してくれました。



●米国教育者と楽しくコミュニケーション！

フルブライトメモリアル基金による米国教育者の訪問団(19人)が6月21日から27日まで来村し、村内の小・中学校、高校での授業を視察、ホームステイしながら交流を深めました。同基金の訪問は、日米教育委員会が進める教育プログラムの一環として、相互の教育や文化を理解し合うことを目的としたもの。23日、同訪問団は石神小学校(高橋信昭校長、児童数386人)を訪れ、朝の集団登校や各教室での授業を視察したほか、休み時間には児童たちと身振り手振りで楽しそうにコミュニケーションを図っていました。

●友達になることが地域コミュニティの活性化につながります

6月25日、村内の区長をはじめとする組長など、地区の運営にかかわる方々が一堂に会する「第3回地域代表者会」が東海文化センターで行われました。これは、6学区におけるさまざまな活動の発表を通して、その地域が抱えている課題や問題を解決する方策などを探ったもの。また、吉永宏さん(常磐大学教授)を講師に招いての講演会も開催。「地域コミュニティの活性化について」のテーマの下、「地域活動に参加してもらうためには、参加してほしい方と友達になること」との意見に、来場者は賛同していたようでした。



7月の納付

納付税目 固定資産税第2期分
農業共済掛金

7・25号／お知らせ

いいんぷいお めーしょん

ピックアップ／Jul.

6月の村内交通事故発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
6月中の件数	18	0	20
1月からの累計	117	0	145
前年との比較	-19	-3	-38



東海まつり

東海音頭おどりやみこしのパレードに加え、新たにバンドコンテストや子ども広場など盛りだくさんのイベントが華やかに催されます。

■期 日 8月6日(土) ※雨天の場合は8月7日(日)に順延となります。

■時 間 午後1時～8時30分

■場 所 駅東大通り

花火大会

夏の夜空を大輪の花が彩り、幻想的な空間をつくりだす花火大会が、今年は東海村発足50周年記念として行われます。

■期 日 8月7日(日) ※雨天の場合は8月8日(月)に順延となります。

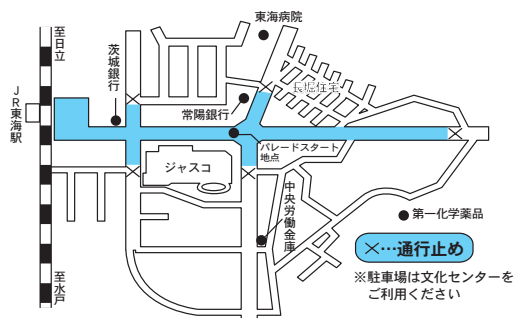
■時 間 午後7時15分～8時30分

■場 所 阿漕ヶ浦公園

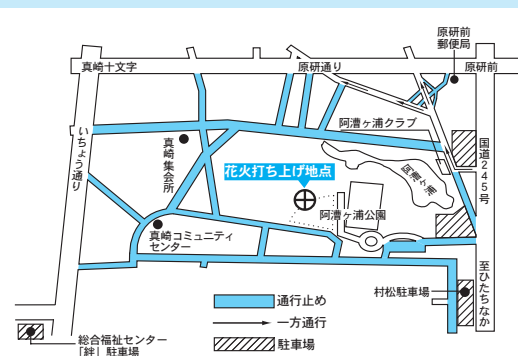
交通規制区域

東海まつり交通規制図 (規制時間：午後1時～9時)

※「広報とうかい」7月10日号掲載の東海まつり交通規制時間が変更となりました。



花火大会交通規制図 (規制時間：午後6時～9時)



問合せ

許可のない事業や私的な催しは、認められませんのでご注意ください。詳しくは、東海まつり実行委員会事務局(☎283-2141)へお問い合わせください。

8月の各種相談

場 所	心配ごと相談所(総合福祉センター内)		
問 合 せ	社会福祉協議会		
相談日	時間	相談種別	
5日(金)	10:00～15:00 (弁護士相談は正午まで)	心配ごと相談(弁護士相談 約制)	※予
12日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談	
19日(金)	10:00～15:00	心配ごと相談 行政相談・人権相談	
26日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談 行政相談・人権相談	

8月の休日診療日程

診療時間	午前 9 時30分～正午、午後 1 時～ 2 時	
問 合 せ	救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)	
期日	病医院名	電話番号
7日(日)	東海病院	282-2188
14日(日)	石井整形外科クリニック	270-5141
21日(日)	東海病院	282-2188
28日(日)	茨城東病院	282-1151

東海村青年会 会員募集

①村内のイベントに参加してみたい②友達を増やしたい③地域交流をしてみたい——方など、ぜひ東海村青年会に入会してみませんか？

- 対 象 村内在住・在勤・在学の18歳以上30歳以下の方
- 活動内容 月2回の定例会、村内の祭りへの参加、会員同士または他団体との交流など
- 申し込み・問合せ 青少年センター

生きがいデイサービス 参加者募集

健康体操やレクリエーションを楽しみながら、仲間づくりをしましょう。

●日 程 等

期 日	場 所
8月4日(木)	石神コミュニティセンター
8月8日(月)	豊 白 集 会 所
8月11日(木)	舟石川コミュニティセンター
8月12日(金)	中丸コミュニティセンター
8月18日(木)	真崎コミュニティセンター
8月19日(金)	村松コミュニティセンター
8月25日(木)	白方コミュニティセンター
8月29日(月)	豊 白 集 会 所

- 時 間 午前10時～午後2時30分
- 参 加 費 350円/回(昼食代)
- 対 象 60歳以上で①独り暮らし②高齢者世帯③昼間独居——の方などのうち、介護保険の保険給付を受けていない方
- 内 容 健康体操、レクリエーションなど
- そ の 他 送迎サービス(往復300円)がご利用になれますので、利用日の2日前までに福祉部高齢福祉課高齢福祉係へ申し込みください。
- 申し込み・問合せ 福祉部高齢福祉課高齢福祉係(内線1165)

募集

生き生き健康教室 参加者募集

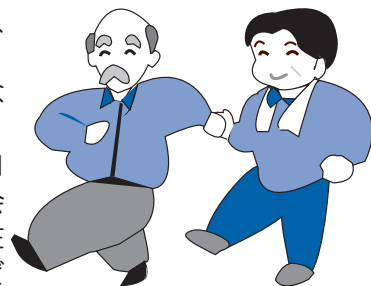
運動は筋力を鍛えるだけではなく、心の健康にも効果があります。ぜひ、ご参加ください。

●日 程 等

期 日	場 所
8月5日(金)	中丸コミュニティセンター
8月10日(水)	白方コミュニティセンター
8月24日(水)	舟石川コミュニティセンター
8月31日(水)	真崎コミュニティセンター

- 時 間 午後1時30分～3時
- 対 象 おおむね60歳以上の方
- 講 師 大沢美智子さん(レクリエーションコーディネーター)
- 参 加 費 無料
- 内 容 リズム体操、ダンス、ゲームなど
- そ の 他 ①運動のできる服装・靴、タオルをお持ちください。②ボランティアによる送迎サービス(往復300円)がご利用になれますので、利用日の2日前までに社会福祉協議会在宅福祉サービスセンター(☎283-4344)へ申し込みください。③「はつらつ健康体操」の8月実施予定はありません。

- 問 合 せ 東海村(地域型)在宅介護支援センター(☎287-1121)・東海村(基幹型)在宅介護支援センター(福祉部高齢福祉課内 内線1164)



東海村役場	282-1711	東海村総合福祉センター「絆」 283-2299	地域福祉センター（総合案内・会議室の予約等）	(社) 東海村社会福祉協議会内	
防災行政無線放送テレビホンサービス	0120-42-4848		高齢者センター	282-4300	
東海村合同庁舎（会議室の予約等）	283-3344		障害者センター	282-4599	
東海村中央公民館	282-3329		児童センター	306-1017	
東海村立図書館	282-3435	救急病院の案内	保健センター	282-2797	
東海村青少年センター	282-7049		救急医療情報コントロールシステム	241-4199	
東海村総合体育館	283-0673	東海村消防本部・消防署		282-2038	
東海村総合体育館	283-0673	東海村石神外宿浄水場（土・日曜日、祝日の断水等の連絡）			282-9200
東海スイミングプラザ	287-0807	小・中・高校生のための心の悩み電話相談室（毎週金・土曜日 午後 3 時30分～ 7 時）			282-7070
東海村テニスコートクラブハウス	282-8571	東海村姉妹都市交流会館	282-0535	ひたちなか西警察署東海地区交番	287-0110
東海文化センター	282-8511	東海村（基幹型）在宅介護支援センター	287-2516	東海郵便局	282-2001
東海ステーションギャラリー	287-3680	（社）東海村社会福祉協議会	282-2804	J R 東日本東海駅	282-2008
東海村立東海病院	282-2188	東海村在宅福祉サービスセンター	283-4344	常陸海浜広域斎場	265-7191
東海村清掃センター	282-7289	（社）東海村シルバー人材センター	282-3446	災害情報案内専用ダイヤル	283-4919



中央公民館講座受講生募集

新聞を読む！「写真記者が見たアフガニスタン」
アフガニスタン取材したカメラマンが、写真を紹介しながら体験談を披露します。

■期 日 9月9日(金)
■時 間 午後6時30分～8時30分
■場 所 中央公民館
■講 師 武井浩一さん(茨城新聞社写真部記者)
■申し込み・問合せ 中央公民館

エトセトラ

東海村長選挙の立候補予定者および 出納責任予定者の説明会を実施します

9月20日で任期満了となる東海村長選挙の投票日が、9月11日(日)に決まりました。これに伴い、立候補予定者および出納責任予定者の説明会を行います。

●日 時 8月10日(水) 午前9時30分から
●場 所 役場行政棟204・205会議室(2階)
●問 合 せ 東海村選挙管理委員会事務局(企画総務部総務課内 内線1313)

ご協力ください！ 金婚対象者の把握調査

社会福祉協議会では、金婚祝賀会開催に当たり、平成17年度中に結婚50周年を迎えるご夫婦の把握調査を実施していますので、皆さんのご協力をお願いします。

■問 合 せ 8月1日(月)までに、該当する夫妻のお宅を各地区の民生委員が訪問していないときは、社会福祉協議会または各地区の担当民生委員へ連絡してください。

編集部からのお知らせ

いつも『広報とうかい』をご愛読いただきまして、ありがとうございます。今年、東海村は発足50周年を迎え、これまで以上に「人・自然・文化が響き合うまち」を目指して、さまざまな分野において住民の皆さん一人ひとりが主役となるようなまちづくりを進めています。そして、『広報とうかい』には、皆さんと行政との懸け橋として、住民の皆さんの素顔や声を紹介するコーナーがありますので、どうぞ積極的にご参加ください！

表紙・わが家の子育て奮戦記

毎月10日発行号の表紙と裏表紙。村内在住の親子の触れ合いをモチーフとした写真が表紙に、さらに子育てに関するエッセーが裏表紙に掲載されます。お子さんの成長の記念にいかがですか？

文芸とうかい

毎月10日発行号の俳句・短歌・川柳のコーナー。掲載を希望する方は、はがきに住所、氏名、電話番号を明記の上、掲載を希望する号の発行1か月前までに届くように、かい書(読みにくい漢字にはルビを付けて)で作品をお送りください。応募多数の場合は先着順で締め切りとなります。なお、応募作品には一部添削をすることがありますので、ご了承ください。

さわやかインタビュー

毎月25日発行号の裏表紙。応募条件は、村内在住の20代・独身の方。編集員が責任を持ってインタビューしますので、自分自身のことや地域での活動など、アピールしたい方の登場をお待ちしています。

申し込み・問合せ

上記コーナーへの登場のご希望や、掲載記事に関する質問、ご意見、ご要望などがありましたら、企画総務部自治推進課広報係(内線1342)までお寄せください。

8月の健康相談

場 所	保健センター(総合福祉センター内)		
問 合 せ	保健センター		
●健康相談	相談名	日時	
	母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	25日(木)	9:30～11:00 13:00～14:00
	元気アップ健康相談 (健康に関する相談)	25日(木)	9:30～11:00 13:00～14:00
●乳幼児健診	健診名	日時	対象児
	乳児	3日(水)	13:15～14:00 平成17年3月生まれの子
	1歳6か月児	4日(木)	13:15～14:00 平成16年1月生まれの子
	3歳児	5日(金)	13:15～14:00 平成14年6月生まれの子
	2歳半歯科	8日(月)	13:15～14:00 平成15年1月生まれの子

●乳幼児教室	教室名	日時	対象児
	ついきるクラブ	8日(月) 9:30～11:00	双子・三つ子を妊娠中または育児中の方
	赤ちゃん教室	10日(水) 13:20～15:00	平成17年5月生まれの子
●妊婦教室	教室名	日時	内容
	ハローベビー スクール	31日(水) 9:30～15:00	助産師・栄養士の講話 歯科検診など

使用済み農ビ・農ポリを回収します

村では、産業廃棄物となる、使用済みの農ビ(農業用塩化ビニール)および農ポリ(農業用ポリエチレンフィルム)の回収を行います。なお、今年度は2回(2回目は10月)実施します。

- 日 時 8月10日(水) 午前9時～11時
- 場 所 J Aひたちなか東海支店
- 費 用 登録料1,000円のほか処理費等が実費となります。
- 申し込み・問合せ 8月2日(火)までに、経済環境部経済課地域農政係(内線1435)へ申し込みください。なお、当日の受け付けはできませんのでご注意ください。

減額認定証の更新時期です 忘れずに申請してください

老人保健で医療を受けている方で、世帯全員が住民税非課税世帯に属する方は、申請をすると「限度額適用・標準負担額減額認定証」が交付され、病院等の窓口で提示すると、①入院時に窓口で支払う一部負担金の減額②入院時の食事代の減額③1つの世帯で同月に外来と入院で支払った一部負担金の合計額が限度額を超えた場合、超えた分を高額医療費として支給——が認められます。現在、認定証の交付を受けている方および新たに申請される方は、8月1日(月)以降に、福祉部保健年金課で新しい認定証の交付を申請してください。

- 持参するもの ①老人保健法医療受給者証 ②健康保険証 ③印鑑(認め印) ④老齢福祉年金証書(老齢福祉年金を受給している方のみ) ⑤所得証明書または非課税証明書(他市町村から転入されてきた方のみ)
- 問 合 せ 福祉部保健年金課医療福祉係(内線1134)

8月の公共施設等の臨時休館

施 設 名	臨時休館日
総合福祉センター「絆」	13日(土)
東海病院	15日(月)
各コミュニティセンター	13日(土)～15日(月)

道路上に張り出している 樹木の伐採について

道路へ張り出した樹木や枝等が交通に支障を及ぼすため、現在、多くの苦情が寄せられています。これらの樹木等により事故が発生した場合には、樹木所有者の責任となる場合がありますので、道路上への枝のはみ出しや立ち枯れ木・折れ枝等による倒木などが見られる土地の所有者の皆さんは、個人の管理・責任の下、枝払い・伐採等の処置についてご協力をお願いします。

- 問 合 せ 建設水道部建設課管理係(内線1245)、または茨城県大宮土木事務所管理課(☎0295-52-3151)

第16回さちのみ納涼祭

皆さんお誘い合わせの上、どうぞお気軽にご来場ください。

- 日 時 7月30日(土) 午後6時～9時
※雨天の場合は中止となります。
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 内 容 盆踊り、模擬店、ふれあいタ市
- 問 合 せ 第二幸の実園(☎306-0068)

8月の東海文化センター催し物案内

期日	催し物	開演	主催	入場料
21日(日)	東海ワゴンイン劇場2005 「サウンド・オブ・ミュージック」 <ニュープリント版>	①10:00 ②13:20 ③16:40	(財)東海村文化・ スポーツ振興財団	全席自由 500円

資源物 (単位: 日)	燃えないごみ・粗大ごみ・有害ごみ (単位: 日)
宿・照沼・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪の各区 1・15	押延・須和間・船場・原研荒谷台の各区 3・17
真崎・原研荒谷台の各区 2・16	内宿1・内宿2・竹瓦の各区 1・15
川根・押延・須和間・船場の各区 3・17	真崎区、真砂寮、権現山寮 2・16
緑ヶ丘・南台の各区 4・18	外宿1・外宿2・舟石川3・原電滝坂・長堀1・長堀2の各区、長堀寮、石橋向住宅 4・18
白方・岡・サイクル機構百塚の各区 5・19	緑ヶ丘・南台の各区 5・19
舟石川1・舟石川2の各区 8・22	豊岡・百塚・亀下・豊白の各区 10・24
舟石川中丸・原電滝坂・長堀1・長堀2の各区 9・23	白方・岡・サイクル機構百塚の各区 9・23
豊岡・百塚・豊白の各区 10・24	舟石川1区 8・22
内宿1・内宿2・舟石川3の各区 11・25	宿・照沼・川根・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪の各区 12・26
外宿1・外宿2・竹瓦・亀下の各区 12・26	舟石川2・舟石川中丸の各区 11・25
燃えるごみ	
月・木曜日	宿・真崎・白方・豊岡・照沼・川根・岡・押延・須和間・亀下・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪・サイクル機構百塚・原研荒谷台・緑ヶ丘・南台の各区、真砂寮、権現山寮
火・金曜日	百塚・船場・外宿1・外宿2・内宿1・内宿2・竹瓦・舟石川1・舟石川2・舟石川3・舟石川中丸・原電滝坂・長堀1・長堀2・豊白の各区、長堀寮、石橋向住宅

ご活用ください! 「村政ガイドブック」



「村政ガイドブック」は、村政参画の案内書として、また日常生活の手引書となるもので、今回で第8版となります。区長等を通して配布するとともに、自治推進課窓口でも無料配布していますので、ご希望の方はお越しください。また、図書館や各コミュニティセンターでもご覧になれます。なお、村政ガイドブック裏表紙の一部に記載ミスが生じたので、お詫びいたします。お手数をお掛けしますが、下記のとおり訂正されますようお願いいたします。

【誤】 <http://www.net-ibaraki.ne.jp/tokai/>

【正】 <http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/>

■問 合 せ 企画総務部自治推進課広報係(内線1342)

げんきアップ通信 ④

先日、黒田わかさん(県立こども病院医師)を講師として招き、子どものアレルギーに関する講演会を開催しました。そこで今月は、その講演内容を基に、乳幼児の食物アレルギーについてお話しします。

アレルギーの発症には体質が大きく影響しますが、住環境、ストレス、大気汚染、食生活の欧米化などの環境因子も深く関係すると考えられています。

乳児期は、免疫機能が十分に発達していないため、食物アレルギーが起こりやすいのが特徴ですが、成長とともに自然に治まることも多く、3歳になると過半数、6歳になると約8割の子どもの症状が治まります。

主な原因となる食物は、乳児期では、卵、牛乳、小麦、大豆など、学童・成人期では、エビ、カニ類、魚、小麦、卵、そばなどです。このように、年齢によつ

て原因となる食物が変化するため、アレルギー症状が起きている時期に、無理にその食物を食べなくても、成長に伴い食べられるようになります。

家族にアレルギー体質の方がいる、肌が弱かったり、呼吸がぜいぜいしたりするなどアレルギーの心配のある乳児でも、離乳食の開始時期を遅らせる必要はないでしょう。もしもアレルギーが発症した場合は、原因となる食物が判断できるように、いつ、何を食べたのかを記録する「食物日誌」を作っておくと良いでしょう。

アレルギーの発症原因となる食物が複数にわたると考えられる場合は、栄養面を考慮し、食物を除去するのではなく、薬を服用することで症状を緩和する方法もあります。自己判断による食物の除去は、発育に影響を及ぼすので、アレルギー専門医師による適切な指示に従い、健康的な食生活を送りましょう。

●問 合 せ 保健センター(☎ 282局 2797)



中山友樹さん

(舟石川)

今月のさわやかインタビューは、株式会社デニーズジャパンに勤務している中山友樹さん(22歳)に登場してもらいました。

「子どものころから人を喜ばせることが好き」という友樹さんは、「サービス業は、自分を存分にアピールすることができる仕事」と話します。現在、調理に携わりながら、「自分の店を持つ」という夢に向かってマネジメントの勉強にも励む多忙な日々。「時折、くじけそうになることもあるのですが、そんなときは、「自分の店で最高の料理をお客さまに提供し、喜んでもらうこと」を思い描き奮起するのだとか。

そんな友樹さんは、自営業で忙しい両親に代わって、10歳年下の妹の卒業式や入学式、運動会に出席したこともあるそうです。「今まで両親には頼ってばかりだったので、少しでも親孝行につながれば」と。それに、何よりも妹がとってもかわいいと、少々照れながら話すその笑顔から、家族を思う彼の優しさが伝わりました。



茅山古墳の

形象埴輪

茨城大学人文学部教授

茂木 雅博



1999年の夏以来、継続的に進めてきた石神小学校の校庭に残された前方後円墳の発掘調査は、2004年3月に終了しました。5年間、100日近い発掘調査によって、前方後円墳の周囲の隍(からぼり)から23000片を超える埴輪片を採集し、現在は、出土品の整理作業に追われています。整理作業は、発掘調査よりも時間が必要になりますが、今年は、夏に予定されている真崎古墳群の学術調査までに作業を終わらせたいと、連日学生の手で整理作業が行われ、終盤に入っています。

採集された破片は、すべてクリーニングされ、一片ごとに出土地点や土層、採集日が記録された後、出土した地区ごとの接合作業が行われます。不足部分には石こうが補われ、最終段階の実測に入るのです。こうして、出土した23000片の埴輪を分析すると、9割は円筒埴輪で、100本近くが埴丘の周囲に並んでい

たと推定されます。また、形象埴輪の総数は1096片です。これらを詳細に検討すると、人物・馬・鹿・家などの種類に細分されます。1960年代にこの場所から発見され、一部保存されている埴輪片と合わせると、人物埴輪20体(武人9・女子6・力士2・盾持人1・跪座する者2)、馬4、鹿1、家1などが確認されました。写真はその一部です。

大きな耳と頭部に特徴がある左端の盾持人埴輪は、前方部先端の中央部から発見されたもので、頭部は40年前に出土していました。普通は2人1対で並んでいます。右側の3体は武人埴輪です。中央の1体を除いて武器を担いでいます。左側は右肩に弓を、右側は左肩に頭椎太刀を表現しており、県内ではほとんど類例がありません。ほかにも、弓と胡祿(やじり)を入れる武具の部品や、10本以上復元されている円筒埴輪があります。